

令和4年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

家庭科

	指導上の課題の分析	授業改善の具体的方策	評価（成果と課題）
5 年	<p>○児童の興味・関心が高く、毎時間を意欲的に過ごすことができる。教材を工夫することで縫うことの技能習熟を図る必要がある。</p> <p>○調理実習の実施ができていない。</p>	<p>○裁縫の基礎・基本がしっかりと身に付くよう、ミシンやアイロンの置く場所を整えて実施するとともに、実生活に生かせるような課題を工夫して設定する。</p> <p>○動画を活用し、調理単元が未習にならないように工夫する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に学習に参加することができた。 ・調理実習を実施することができた。
6 年	<p>○献立作成や洗濯などの実習に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○家庭での防災について横断的に学習することが大切である。</p> <p>○調理実習の実施が十分でない。</p>	<p>○作業の工夫や道具の使い方、食生活や住まい方について、動画を活用するなどして理解を深める。</p> <p>○家庭と連携することで、身近な実践例に触れることができる。</p> <p>○動画を活用するなどして、家庭での実習の様子も振り返るようにする。</p>	<p>・ミシンの学習では、担任や支援員が補助に入るなど指導者・支援者の数を増やすことで、つまずきに対応することができた。</p>